

2010 年 ITF ジュニアエントリー手続きについて

2010 年より ITF 国際ジュニア大会はすべて ITF オンラインで手続きする事となりました。
ジュニア選手は、有効な IPIN を早めに取得または更新し、エントリー手続きに備えて下さい。
(2009 年の IPIN はカサブランカカップのエントリーまで使用可能です)
(ファックスでのエントリーも可能ですが、規定を満たす記載と必ず本人のサインが必要)
E-メールによるエントリーは認められません。

オンライン手続き

- ITF ジュニアオンライン画面から、自分の IPIN アカウントにログインしてエントリー/ウィズドロー画面にアクセスする。
ここから選手は ITF 大会のすべての情報をチェックし、エントリー手続きができる。
エントリー数=最大 3 大会/週*
* 2 大会以上のエントリーには必ず大会の優先順位を記載しなければならない。

● ITF ランキングを持たないジュニア選手について

選手のアクセプタンス(選出)方法は 2009 年とほぼ同じ(ITF ジュニアランキングと WTA ランキングより選出)。
2010 年からはランキングのない選手の地域・ゾーン外エントリーも認められる。
ただし開催地域またはゾーンのノーランキング選手のエントリーが優先され、地域外ノーランキング選手はそのあとに並べられる。

G4/G5 大会に参加のジュニア選手は、できるだけ自国、あるいは地域内でプレーし、地域外にまで遠征する事がないように ITF では強く勧めている。

エントリー締め切り

- ★G1~G5 大会：大会週の月曜日の 27 日前 14:00GMT (グリニッジ標準時)
- ★GA 大会およびその前の「前哨戦大会」：大会週月曜日の 34 日、41 日あるいは 27 日前の 14:00GMT

ウィズドロー締め切り

- ★大会週月曜日の 13 日前 14:00GMT まで。
→この期間まではペナルティなしに本戦、予選リストの選手はウィズドローする事が出来る。

フリーズデッドライン

- ★大会週月曜日の 5 日前 (大会前週の水曜日)14:00GMT
→ これ以降、予選、補欠の繰り上りは発生しない。
→ 予選の空席はサインインをした補欠選手の中から、本戦の空席はラッキールーザーを充てる。

フリーズデッドライン以降のウィズドロー：ITF だけでなく、大会のレフェリーにも連絡。

- ★今まで各大会宛に送っていたエントリーは全て ITF にオンラインで手続きをする事となりました。
- ★所属の地域協会を通して JTA に申請する自己負担の海外遠征手続きは 2009 年に開催される ITF 大会まで不要となります。2010 年以降の ITF 国際大会は選手個人が ITF に手続きをする事となります。